

令和 6年度 倉敷市地域福祉基金助成事業実施アンケート

助成期間： 令和3年 ～ 5年度

団体名： まこと舎

一年活動をしての感想

※参加者に喜んでもらったこと、地域福祉基金からの助成がこういったことに生きていることなどを自由に記載してください。

①実施した内容

地域の子ども、高齢者、どなたでも参加自由な居場所づくりとして毎月第1土曜日12時～みんなの食堂を開催しています。
同日、13時～フードパントリーも行っています。
今年度は食料品の物価高、光熱費の高騰による支援対策として、子どもたちの学校の長期休暇にあわせて子育て家庭を対象に特別開催(4回)も行いました。

②参加者の感想

お米が高くて買えないご家庭も多く、「白米や備蓄米の配布がとても嬉しい」と言われている。「野菜も果物も高くて買えない。」「子どもにお菓子もかってあげられない。」などの声が寄せられます。社協、相談支援事業所、福祉事業所から紹介の家庭が増え、利用世帯が増加しています。「どうやったら利用できますか?」「どうすれば登録できますか?」「予約したいです。」など、電話の問い合わせが多くなっています。
みんなの食堂は限定数となっているため、「2ヶ月先まで予約が埋まる状況をなんとかしてほしい。」「数量を増やしてほしい。」とのご意見も多くいただきますが、資金調達に苦戦しています。

③地域福祉基金の有用性

収益事業ではないので資金調達に苦労しています。
地域福祉基金が長期利用できることを希望します。

④今後の展開・夢・課題など

活動を継続していくことを第1目標にしています。
緊急支援を必要とされる方が増えています。常時対応できる仕組みづくりができればと思っています。
1番の課題は資金調達です。

※このアンケートは、地域福祉基金の助成を受けたことのある団体から、事業開始後5か年度の期間提出していただくものです。